

令和3年4月23日

関係各位

公益社団法人 日本理容美容教育センター

理事長

(公印省略)

令和3年度エステティック等認定制度における
「エステティック」指導者養成研修会参加申し込みについて

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、エステティック等認定制度における、令和3年度「エステティック」指導者養成研修会を下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

参加を希望される方は、別紙「申込要領」をご確認の上、参加申込書に必要な書類を添えて、締切日必着で当教育センター 業務課教育研修担当宛にご郵送ください。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、開催の中止、または、開催期間中に感染者が出た場合は中断することをご承知おきください。

申込締切：令和3年5月21日（金）必着

記

1. 研修期間 10日間 ※ 全ての日程に参加できる方に限ります。
令和3年6月28日（月）～7月2日（金）
令和3年7月12日（月）～7月16日（金）
2. 受講資格 理容師、美容師資格を有する者
3. 受講定員 40名 ※ 定員を超える申し込みがあった場合は、先着順といたします。
なお、10人以上の応募がない場合は、中止といたします。
4. 研修会場 公益社団法人 日本理容美容教育センター 6階講堂
〒151-8505 東京都渋谷区代々木3-46-18 TEL 03-3370-3313（業務課）
（JR 山手線・総武線、都営地下鉄大江戸線 代々木駅下車 徒歩8分
小田急線 参宮橋駅下車 徒歩8分）
5. 参加費用 85,800円/人（税込）
6. 研修内容 「エステティック等指導者養成研修会実施要項」のとおり。
7. その他 まつ毛エクステンションを装着して研修会を受講することはできません。

連絡先：業務部業務課 川口
TEL 03-3370-3313

新型コロナウイルスの感染対策について - 1 -

研修会を安全に開催するため、日本理容美容教育センターでは、新型コロナウイルスの感染対策として次のことを行っています。

ご理解のうえお申込みいただきますよう、お願いいたします。

【研修会場】

- ・ 入口と出口を指定
- ・ ドアを開放して常時換気
- ・ 机の使用は1人1台
- ・ 研修会終了後にドアノブ、机、椅子のアルコール消毒

【講 義】

- ・ 実習時は、フェイスガードを支給

【社 屋】

- ・ 1階の階段下の椅子の使用禁止
- ・ エレベーターの使用人数を制限（1基4名）
- ・ 喫煙所の使用人数の制限及び備え付け灰皿の使用禁止
- ・ ゴミ箱の撤去
- ・ 給湯室の使用禁止
- ・ 研修会開催フロアへの職員の立ち入り制限

受診・相談センターに相談する目安の症状です
これらの症状のある方は受講を控えてください

息苦しさ（呼吸困難）

強いだるさ（倦怠感）

高熱等の強い症状

反対面もご覧ください

新型コロナウイルスの感染対策について -2-

受講者各自の感染予防のため、受講の際には次のことを厳守してください。

なお、受講者全員の安全を守るため、反する行為が見られた場合は、それ以降の受講をお断りする場合がありますことをご承知おきください。

【体調管理】

- ・ 自宅もしくは宿泊施設を出る前、教育センター入館時、昼食後の3回検温し、教育センターに備え付けの指定用紙へ記録してください
- ・ 自宅もしくは宿泊施設を出る前に 37.5℃以上の発熱のある場合は、外出せず必ず教育センターへ連絡してください
- ・ 教育センター館内では、各自で用意したマスクを着用してください
- ・ 教育センター入館時および研修会場入室時に、アルコールによる手指の消毒をしてください
- ・ 研修会受講の3週間前までに、厚生労働省が公式提供する「COCOA - 新型コロナウイルス接触確認アプリ」をインストールし、使用を開始してください
- ・ 指定席での受講になりますので、体感温度やホワイトボードの見え方は、服装や眼鏡等で調整してください
- ・ 受講中に体調が悪くなった場合は事務局へ申し出てください

【研修会場】

- ・ 実習時は、支給されたフェイスガードを着用してください
(消毒は各自で行ってください)
- ・ 昼食前等、机のアルコール消毒をしてください
- ・ 昼食時を含め、指定された席以外へ移動しないでください
- ・ 休憩中の無用な立ち歩き、私語を控えてください

【社 屋】

- ・ 屋内の待合所は現在使用できませんので、9時以降に来館してください
- ・ 喫煙をする方は携帯灰皿を持参してください
- ・ ゴミ箱は使用できませんので、ゴミは持ち帰ってください

【エステティック】

ABE エステティック指導者養成研修会参加申込書

研修日	6月28日(月)～7月2日(金)、7月12日(月)～7月16日(金)	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 男・女 (満 才)	写真貼付 縦40mm×横30mm
ふりがな		
氏名	印	
現住所	〒 TEL () ー 携帯 ー ー	
最終学歴 (高等専門学校・ 大学校含む)	中学校・高等学校・大学	学部 卒業 中退
卒業した 養成施設	養成施設名	卒業年月 昭和・平成・令和 年 月 卒業
免許取得 年月日 及び 免許番号	理容師免許 昭和・平成・令和 年 月 日 取得 / 免許番号	
	美容師免許 昭和・平成・令和 年 月 日 取得 / 免許番号	
この申込書に記載された個人情報は、貴教育センターの「指導者養成研修会」に関する業務についてのみ使用されることに同意し、記名・押印します。		
		氏名 印

注 この申込書に免許証の写しを添付してください。

上記の者を貴法人が主催する「ABE エステティック」指導者養成研修会の受講適格者として推薦します。

令和3年 月 日

養成施設名

施設長名

印

公益社団法人 日本理容美容教育センター
理事長 谷 本 穎 昭 様

申 込 要 領

＜受講までの手続き＞

【申込書を教育センターへ送付】

令和3年5月21日(金)までに必着

- ・書類に不備がある場合は受付保留とします。不備の無いようご注意ください。
- ・申込書の返却はいたしませんのでご了承ください。
- ・参加費用は、受講が決定してからお振込みください。
 - * 定員を超える申し込みがある場合は先着順となりますので、あらかじめご了承ください。

【教育センターより受講の可否を通知】

令和3年5月31日(月)までに通知

- ・受講の可否については**申込者本人**へ文書でお知らせし、受講決定者には参加費用の請求書と受講の手引きを送付します。
 - * 受講の可否について、電話でのお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

【参加費用を教育センターへ送金】

令和3年6月14日(月)までに必着

- ・参加費用を確認の上お振込みください。

1. 提出書類

- ① 参加申込書 *記入例参照
- ② 理容師免許証または美容師免許証の写し (A4判に縮小のこと)

注) 婚姻などで改姓し、**免許証と申込書の姓が異なる場合、戸籍抄本(有効期限: 6ヶ月)を必ず提出**してください。また、免許証を書き換えている場合でも、**前回の研修会受講時と姓が異なる場合は、戸籍抄本を提出**してください。

2. 提出方法

郵送による提出のみとし、申込書類の持参は、ご遠慮ください。

3. 郵 送 先

〒151-8505

東京都渋谷区代々木3-4 6-1 8

公益社団法人 日本理容美容教育センター 業務部業務課 研修担当

4. 受 付

締切日までに到着した申込に対し受付します。

5. 参加費用のご送金

受講の確定した方へは、当教育センターより参加費用の請求書を送付します。所定の期日までにご送金ください。

【記入例】

【〇〇〇〇〇】		(養成施設用)
A B E 〇〇〇〇〇研修会参加申込書		
研修日	〇月〇日 (月) ~ 〇月〇日 (金)、〇月〇日 (月) ~ 〇月〇日 (金)	
生年月日	昭和・平成 62年 4月 2日生 男・女 (満 30才)	
ふりがな	よ よ ぎ は な こ	
氏名	代々木 花子 印	
現住所	〒151-8505 TEL (03) 3370-3313 携帯 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 東京都渋谷区代々木3-46-18	
最終学歴 (高等専門学校・ 大学校含む)	原宿 中学校・高等学校・大学 学部 卒業 中退	
卒業した 養成施設	養成施設名 卒業年月 厚労美容専門学校 昭和・平成 19年 3月 卒業	
免許取得 年月日 及び 免許番号	理容師免許 昭和・平成 年 月 日 取得 / 免許番号 美容師免許 昭和・平成 19年 4月 20日 取得 / 免許番号 〇〇〇〇〇	
この申込書に記載された個人情報は、貴教育センターの「指導者養成研修会」に関する業務についてのみ使用されることに同意し、記名・押印します。		
氏名 代々木 花子		印

注 この申込書に免許証の写しを添付してください。

青字部分は
ご本人が漏れなくご記入ください

上記の者を貴法人が主催する「ABE 〇〇〇〇〇」指導者養成研修会の受講適格者として推薦します。

養成施設記入欄

令和〇〇年 〇月 〇日

養成施設名 厚労美容専門学校

施設長名 渋谷 太郎

印
養成施設

公益社団法人 日本理容美容教育センター
理事長 谷 本 穎 昭 様

**ご記入漏れのほか、
本人印 2箇所、養成施設印 1箇所の押印漏れにもご注意ください。**

エステティック等指導者養成研修会実施要項

平成 25 年 4 月 1 日 制定

平成 26 年 7 月 1 日 改正

1. 目的

公益社団法人日本理容美容教育センターの実施する、エステティック等認定制度において、それぞれの技術者を養成するに足る指導者（以下、「エステティック等指導者」という。）として、またサロンにおいて業務が行える程度の知識及び技能を習得させ、その資格を認定することを目的とする。

2. 実施主体

公益社団法人 日本理容美容教育センター（以下、「教育センター」という。）

3. 研修教科、時間、募集定員

(1) 教科、時間は、次のとおりとする。

エステティック	60 時間
ネイル	60 時間
メイクアップ	60 時間
まつ毛エクステンション	60 時間

(2) 募集定員は 40 人とするが、各研修会場とも 10 人以上の応募がない場合は中止とする。

4. 研修会場と開催時期

開催、研修会の会場と開催時期は、教育センター理事長が定める。

5. 受講資格

健康が良好な理容師又は美容師の免許を有する者。

なお、メイクアップ及びまつ毛エクステンションは、美容師のみとする。

6. 参加申込

申込にあたっては、早退、遅刻、欠席をした場合、それ以降の講義及び認定試験を受けられないことがあることを了承のうえ、所定の申込書に必要事項を記入し、理容師免許又は美容師免許の写しを添付して、所定の期日までに教育センターに送付すること。

なお、片道 3 時間以上を要する住所から通講する場合は、遅刻・欠席することがないよう配慮すること。

また、健康に不安がある場合の申込は、ご遠慮ください。

7. 費用

受講者負担とする。

ただし、研修会開始後、早退、遅刻、欠席により受講及び受験できない場合、参加費用は、一切返還しない。

8. 応募手続き

各研修開催日の約1か月半前までに、ホームページ上で申込及び応募要項を通知するとともに、当該文書を社員校へ郵送する。

提出は郵送のみとし、応募書類は一切、返却しない。

なお、応募多数により定員を超えた場合は先着順とする。

9. 研修内容

各研修とも別表1~4のとおりとする。

10. 担当講師

研修の担当講師は、理容師又は美容師の免許を受け、担当する研修教科について理論及び技術に優れ、教授するにふさわしいと教育センター理事長が認めた者とする。

11. 認定試験

(1) 認定試験は、筆記試験、実技試験とし、別に定める「エステティック等指導者養成研修会認定試験実施要項」に基づき実施する。

(2) 筆記試験もしくは実技試験のいずれかが不合格の場合は、次回以降実施される試験において1回に限り、不合格となった試験を受験することができる。

なお、再受験料は、次のとおりとする。

筆記試験 5,500円/人(内、税500円)

実技試験 2,200円/人(内、税200円)

(注) 実技試験モデルは、受験者が手配するものとする。

12. 修了認定

認定試験を実施し、試験委員により合否判定会議を開催し、合否判定を行う。主催者は、その判定結果に基づき、出席状況と受講態度を勘案したうえで研修を修了したことを証する認定証書等を交付する。

13. 認定証書等の交付

認定証書等は、原則、研修の修了日から起算して50日以内に本人に送付する。

14. 認定証書等の再交付

紛失、破損等により認定証書等の再交付(エステティック、ネイル、メイクアップに係る平成18年度から22年度までの修了者においては書換え)が必要な場合は、本人からの申請により再交付をすることができる。

なお、再交付料等は、次のとおりとする。

認定証 1,100円(内、税100円) + 送料

認定証書 1,100円(内、税100円) + 送料

15. その他

自然災害の発生や感染症の流行等により、研修会を中止または中断することがある。

令和3年度 エステティック指導者養成研修会カリキュラム

月日	時間	講義内容
6月28日 (月)	9:15～ 9:30	受付
	9:30～ 9:40	開講式
	9:40～10:20	エステティック概論
	10:30～11:50	皮膚の生理と構造
	12:00～12:50	衛生と消毒、準備・消毒
	13:50～14:50 15:00～15:50 16:00～16:50	フェイシャルマッサージ (通しのデモンストレーション) クレンジング・ふき取り (実習) 〃
6月29日 (火)	9:40～10:30	カウンセリング
	10:40～11:30	〃
	11:40～12:30	スキンチェック (デモンストレーション)
	13:30～14:30	スキンチェック (実習)
	14:40～15:40	〃
	15:50～16:50	〃
6月30日 (水)	9:40～10:50	マッサージ理論、美容機器概論
	11:00～12:00	フェイシャルマッサージ (デモンストレーション)
	13:00～14:10	フェイシャルマッサージ (実習)
	14:20～15:30 15:40～16:50	〃 〃
7月1日 (木)	9:40～10:20	カウンセリング
	10:30～11:30	スチームタオル、マスク、整肌 (デモンストレーション)
	12:30～13:50	フェイシャルマッサージ (通しの実習)
	14:00～15:20	〃
	15:30～16:50	〃
7月2日 (金)	9:40～10:30	フェイシャルマッサージ (通しの実習)
	10:40～11:30	〃
	11:40～12:30	〃
	13:30～14:30	指導のポイント (デモンストレーション)
	14:40～15:40	授業の組み立て方
	15:50～16:40	〃

月日	時間	講義内容
7月12日 (月)	9:40~10:30	認定試験 (筆記)
	10:40~11:30	採点方法・採点のポイント
	11:40~12:30	フェイシャルマッサージ (デモンストレーション)
	13:30~14:30	タイムトライアル
	14:40~15:40	〃
	15:50~16:50	〃
7月13日 (火)	9:40~10:35	模擬授業 (エステティック概論)
	10:45~11:40	〃 (皮膚の生理と構造)
	11:50~12:45	〃 (皮膚の生理と構造)
	13:45~14:40	模擬授業 (カウンセリング)
	14:50~15:45	〃 (カウンセリング)
	15:55~16:50	〃 (マッサージ理論)
7月14日 (水)	9:40~10:35	模擬授業 (マッサージ理論)
	10:45~11:40	〃 (衛生と消毒)
	11:50~12:45	〃 (クレンジング~ふき取り実習)
	13:45~14:40	模擬授業 (マッサージ実習)
	14:50~15:45	〃 (マッサージ実習)
	15:55~16:50	〃 (マスク塗布~仕上げ実習)
7月15日 (木)	9:40~11:10	実技試験シミュレーション
	11:20~12:50	〃
	13:50~15:20 15:30~16:50	実技試験シミュレーション フェイシャルマッサージ (実習)
7月16日 (金)	9:40~ 9:50	事前準備
	9:50~10:50	認定試験 (実技) Aグループ
	10:50~11:20	交替
	11:20~11:30	事前準備
	11:30~12:30	認定試験 (実技) Bグループ
	13:00	閉講

(注) 講義時間帯および内容は講師の都合により適宜変更される場合があります。